

かすい通信

今年度の年間講師は
立教大学教授

かく やんちゅん
郭 洋春 先生 です！

年間テーマは

SDGsを身近なものに！

かすい通信は、毎回の活動をまとめ、学びのふりかえりに役立てていただくことを目的に発行しているものです。さっそく第1回の活動を紹介します！

第1回

オリエンテーション SDGsってなに？

まずはアイスブレイクもかねて、班の名前を決めました。どの班も個性あるステキな名前ですね！

★全6回の活動どうぞよろしくお願いします★

1班【仰高小・駒込小】ソメイヨシノ

2班【西巣鴨小・朝日小・池袋第一小】地蔵+One

3班【巣鴨小・清和小】ブドウ

4班【朋有小・目白小・要小】スマイル

5班【南池袋小・高南小】ナンナン

6班【椎名町小・富士見台小・さくら小】トキワ荘

まずは基本のキからスタート！



「SDGsってなに？」という基本のキからスタートです。郭先生は、「私たちの日常生活のほとんどに、SDGsが関連していること、そしてあらゆる行為がSDGsに関連していると考え、行動することが大切」とお話しくださいました。

そして、私たちの住む豊島区が採択された「SDGs未来都市」と「自治体SDGsモデル事業」は、レコード大賞に例えると…優秀歌唱賞が未来都市、最優秀歌唱賞が自治体モデル事業になるそうです。配付資料の図の中には、かすいの皆さんも「区民」として

入っています！特に、この中でFF(女性・ファミリーにやさしい)パートナーシップ協定は皆さんにも関連が深いですね。この図のように、いろいろな機関が連携して事業が回っていけば、オールとしまでのSDGs未来都市やモデル事業に繋がっていき、よりよい住み続けたい街になっていくことでしょう。

国連では「持続可能な社会のためにナマケモノにもできるアクション・ガイド(改訂版)」の中で、やりたくない人でもできる、目標は大きいができることは身近にあるという具体的な例を紹介しています。

私にもできる？ あれ、すでにもうやってる！！ そんなSDGsたくさんありませんか？

例えば、食材を買いに遠くまで電車に乗って行くのではなく、地元のスーパーや商店街を使えば、地域活性化や無駄なエネルギーを使わないことにもなります。野菜などは見栄えが良くないと市場にあまり流通しませんが、味は何の問題もないですよ。そんな訳アリ品を積極的に買ってみるのもいいですね！こんなふうに、「私やってる！」「すでにできてる！」ということ、実はたくさんありませんか？あれもこれも「SDGsに繋がっているんだ」と意識することが、皆さんが「SDGsをやっていること」に繋がっていくのです。豊島区の課題解決のために、ボトムアップで行動を起こせば、私もやっている、あなたもなんですね！という連帯意識や一体感が生まれていきます。それが豊島区の事業モデルである「オール

としま」へと繋がっていくのです。このときに果たす「かすいの役割」は非常に大きいのです。

皆さんがSDGs意識をもって、地域や学校や家庭で行動を促していくことや、分かち合った成果を地域や学校にもっていくことで、SDGsを意識して行動してもらうきっかけになる可能性となります。それが家庭教育推進員の役割でもあるのです。この活動を仲間に伝え、半歩でいいから踏み出してみる、これを22校がやったらすごいことになるのです。皆さん一人ひとりがその動きの中心になる可能性がありますし、ぜひなってもらいたいと思っています！それがSDGsをテーマに選んだ理由なのです。区民一人ひとりが変わることによって街が大きく変わることになる、区民による実践にもなる、目標達成にもなる、新しいことをしようという課題が設定され、かすいが考えてくれたら好循環としていい方向になる！これこそが、「**家庭教育推進員発の活性化モデル、豊島区モデル**」をめざすことになるのです。

グループワーク！ 皆さんが生活している中で、「これってSDGs？」と思うものを出してみよう！



↑ふせんにアイデアを書いています！

皆さんから出た意見は、大きく分けて3つに分けられました。

①食べ物 ②生活にかかわる身の回りのこと ③学校

短時間のグループワークでしたが、なるほど！と思うアイデアも多く、皆さんの身の回りには、たくさんのSDGsに関連することがあることがわかりました！



郭先生からは、「**クリエイティブな活動がSDGsには大切！**」行政がやることで個人は関係ないと思われがちだが、絵空事にしないためにも、個人がやるのが大事。SDGsに繋がっている、こうしたらよくなるんだなと考へ、行動していくこと！」とのアドバイスも。「今後どういう形で実践していくか、11月5日に向けて考へて創っていきけるか。多くのおんなが考へていること、共通のアイデアを広げていきたい！」とのまとめがありました。

○○○おんなさんからの感想を一部ご紹介します○○○

*原文ママ

今回学習した内容で、印象に残ったこと

- グループワーク「これってSDGs？」で書き出した内容が、環境・資源への配慮でもあるが、同時に家計の節約でもあり個々でも実践できると分かった。
- SDGsについてよくわからないでいたが、日常生活の中でも取り組めると言うことと、今からでも知って学んで取り組んでいけることであると知った。
- 家推の取り組みが、大きな力につながる可能性があるということ。

これから実行しようと決めたこと

- 自分でできるSDGsを探したい。
- SDGsについて自分で出来ることから始めるとともに、もっと勉強したいと思った。
- お風呂を子供達と同じ時間に入る。普段の生活の中でこれってSDGsになるんだねということをおんなと探したり共有する。
- 家庭内の節約レベルの話にとどまらず、地域社会に少し視野を広げて「住み続けられるまちづくり」の視点で考へること。

ご活用ください★かすいセットのご紹介



かすいセットには、グループ活動に必要な道具が入っています。
①名札 ②サインペン(ふせんにはこれで書いてもらえると見やすいです)
③ふせん ④はさみ ⑤のり
⑥白紙(メモ用紙などにどうぞ！)

足りなくなったものがあつたら事務局へお知らせください！

11月5日の学習発表会どんな感じ？
ファーマーズマーケットで、班ごとに展示 OR ワークショップを行う予定！
どちらを選ぶか、どうまとめるか3・4回目でおんなで考へていきます。

今年度の家庭教育推進員の担当は
大和田・岡本・岡田 の3人です。
よろしくお願ひします！